

目次

- 【01】 事業報告
国際教育セミナーを開催しました！
-国際理解教育外国人サポーター派遣事業紹介-
- 【02】 募集案内
大阪府堺留学生会館「オリオン寮」入居者募集！
語学ボランティア（即時対応員）追加募集！
- 【03】 大阪府外国人情報コーナーだより
在留期間変更に関して
- 【04】 大阪国際クラブニュース
安藤基金・大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業
元研修生 モハマド・スリヤ・ウィラワン (インドネシア)
- 【05】 OFIXネットワーク
タイ王国大阪総領事館
- 【06】 OFIX国際交流員のレポート
日本の夏

【01】 事業報告

国際教育セミナーを開催しました！

OFIXでは、府内の国際理解教育の推進を図るため、7月30日・31日（独）国際協力機構（JICA）と共催で教職員を対象にして「平成22年度国際教育セミナー」をJICA大阪（〒567-0058 大阪府茨木市西豊川町25-1）で開催いたしました。このセミナーでは、ワークショップや学校現場における国際教育の実践事例を通して、さまざまな手法を学んでいただきました。

7月31日(13:30～15:30)OFIXが河内長野市立教育メディアセンターと一緒に担当したプログラム「国際理解教育を深め、外国人サポーターを教室に呼ぼう！」では事業紹介とサポーターの実演をしました。また、インターネットを利用した遠隔授業紹介では実際にオーストラリアとエチオピアと繋ぎました。

最後に実際に教室で活用できるアクティビティの紹介ということで、グループに分かれて、ワークショップをしました。4～5人のグループでサポーターの国または日本・大阪の紹介ポスターを作成しました。最後のグループ発表では作成したポスターの説明もしていただきました。皆さんにとって有意義なプログラムであったと思います。各学校でのプログラム活用を期待しています。

-国際理解教育外国人サポーター派遣事業紹介-

OFIXでは、留学生や外国人住民の方々等を講師として登録し、府内の学校や団体が行う国際理解教育授業や講座に派遣しています。母国の文化や歴史などの紹介、民族舞踊や楽器演奏、母国の遊びなどを通じてお互いに交流を深め、異文化理解を深めることができます。

派遣の対象は？

- 大阪府内の小学校、中学校、高等学校など学校教育法に定める学校及びそれに準ずる学校
- 国際理解を推進している府内の公益団体

OFIX国際理解教育外国人サポーターってどんな人？

主に府内に住む留学生などの外国人で、母国の文化や歴史の講義、民族音楽、母国の遊びなどを通して異文化体験交流を日本語で行うことができます。

外国人サポーターの派遣時の費用は？

交通費及び謝礼は、当分の間、当財団が負担しますので、原則無料です！

<申し込み・問い合わせ先>
財団法人大阪府国際交流財団（OFIX）
企画推進グループ（担当：リチャード）
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5
マイドームおおさか5階
TEL：06-6966-2400 FAX：06-6966-2401
E-mail：info@ofix.or.jp

写真はこちら

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no25.pdf

【02】募集案内

大阪府堺留学生会館「オリオン寮」入居者募集！

当財団では、外国人留学生のための宿舎「大阪府堺留学生会館オリオン寮（Orion International House）」を運営していますが、この度、平成22年度10月からの入居者を募集します。今回募集するのは、男性10室程度です。
オリオン寮： JR上野芝駅より北東へ約400m

-全室単身者用
-浴室、エアコン、冷蔵庫、学習机、ベッド等、インターネット（光回線）完備。
-居室利用料は月額26,000円（敷金なし・共益費込み）
寮内には管理人や学生相談員（男女各1人）もいるので、留学生活も安心です！
入居申し込みについては各学校の留学生担当窓口にお問い合わせください。
留学生会館ホームページ <http://www.ofix.or.jp/shien/index.html>

語学ボランティア（即時対応員）追加募集！

昨年8月より募集を始めました、緊急的な通訳派遣や翻訳など、急な活動依頼に対応できる即時対応ボランティア（OFIX語学ボランティアとしても自動的に登録されます）を追加募集します。これまで、大阪府ホームページの緊急情報更新や、在日外国人の方々の通訳等で活動いただいております。今回は、現在不足しております言語の即時対応員を対象にしています。日本人の方や在日外国人の方からのご応募をお待ちしております。
募集言語：スペイン語、フィリピン語、インドネシア語、ロシア語、ドイツ語、ベトナム語、その他希少言語
募集要領、応募用紙はOFIXホームページをご覧ください。
（応募用紙には必ず写真を添付ください。）

http://www.ofix.or.jp/ouboyoushi_20100329.pdf （応募用紙）
http://www.ofix.or.jp/bosyuyoukou_20100329.pdf （募集要綱）

【03】大阪府外国人情報コーナーだより

在留期間変更に関して

外国人の方の在留期間は多くの場合、1年または3年ですが、同じ活動をするため継続して在留を希望する場合は、在留期間更新申請の手続をします。今までは明文化されていみせんでしたが、今年の7月より規定が設けられました。在留期間の満了の日までに申請した場合、申請に対する処分が満了日までにされないときは、その在留期間の満了後も、処分がされる日又は在留期間の満了の日から2ヶ月を経過する日のいずれか早い日まで、引き続き同じ在留資格をもって在留することができることを決めています。この期間中に再入国を希望する場合、新たに再入国申請をすれば許可を得ることができます。また資格外活動許可もこの期間中も有効になります。なお、今まで更新申請は期間満了の2ヶ月前から受付けていましたが、この7月から3ヶ月前の受付を行っていますので、早めに手続ができます。

大阪府外国人情報コーナー（月-金曜日（祝日を除く））
専用電話：06 6941 2297（対応時間：9:00-17:45）
FAX：06-6966-2401 E-mail：johou-c@ofix.or.jp
対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、

【04】大阪国際クラブニュース

安藤基金・大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業
元研修生 モハマド・スリヤ・ウィラワン (インドネシア)

元安藤基金研修生のスリヤさんからのお便りをいただきました。

詳しくはこちら

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no25.pdf

【05】OFIXネットワーク

タイ王国大阪総領事館

1. タイ王国大阪総領事館は1989年に設立されました。総領事館の管轄地区は関西地方の2府5県(大阪府、京都府、兵庫県、和歌山県、滋賀県、三重県、奈良県)です。現在の総領事はマーノップチャイ・ウォンバックデーさんです。

2. 設立以来、関西地方やその近辺の地域に住んでいるタイ人や、タイへの旅行や貿易を希望する日本人や在住外国人への情報提供も行っています。また、タイ王国大阪総領事館は、タイと関西地方の友好交流や協力を積極的に推進しています。

3. ここ数年間、大阪府とその周辺都市で様々なイベントを開催してきました。また、タイ人が多く住んでいる都市では、積極的な支援活動を実施してきました。

タイ人向けの9月イベント開催情報

1. 和歌山にて移動領事館

和歌山県やその近辺に住んでいるタイ人に対する情報提供です。家族関係、旅券、海外からの選挙のための登録、法律に関する相談サービスを提供します。通常、出張領事館は年に4回、タイ人が多く住む地域で実施しています。

開催日: 2010年9月12日(日)

時間: 10:00~15:00

開催場所: 和歌山市労働センター

2. タイボランティアネットワークプロジェクト: 生活の質

タイ王国大阪総領事館は、在住タイ人のコミュニティー育成を重要視しています。各地域在住のタイ人が緊急時に必要な支援を提供するという意味でタイボランティアネットワークは効果的だと考えています。このプロジェクトは、タイ人ボランティアの日常生活における知識、能力、技術の向上を目的としています。

また日本での快適な暮らし方や、どの様にお互いを適切にサポートし合うかを学ぶこともできます。今年は、「ダンマ・デリバリー」の創始者で有名な僧侶、プラマハ・ソンポン・タラプットさんを講演者として迎えます。興味のある一般の在住タイ人の方々も、ぜひご参加ください。

開催日: 2010年9月24日(金)~26日(日)

開催場所: 京都、大阪、和歌山

イベントの詳細はホームページ、または広告をご覧ください。

問合せ先:

- ・住所: 大阪府中央区久太郎町1丁目9番16号バンコク銀行ビル4階
- ・電話: 06-6262-9226/9227
- ・FAX: 06-6262-9228
- ・ホームページ: www.thaiconsulate.jp

写真はこちら

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no25.pdf

【06】OFIX国際交流員のレポート

日本の夏

皆さんこんにちは、OFIXのリチャードです。

今月は日本の夏について書きたいと思います。日本に来る前から、私にとって夏はとても楽しみな季節でした。ビーチに行ったり、庭でBBQしたり、公園でサッカーをしたり、山ほどアイスクリームを食べたり等たくさん楽しいことをしました。しかし日本で初めての夏を経験した時から、夏は楽しみではなくなりました。7月～9月はほぼ毎日30度を超えて、信じられないくらい蒸し暑いです！日本に初めて来た時の思い出も、この暑さです。関西空港に着いたのは8月で、空港のビルから出た時は、オープンの中に入った様でした！

イギリスの夏は「夏」とは言えないくらい涼しいです。暑くても大体28度くらいで、長くても1週間しか続かないことが多いです。残りの夏は曇ったり、雨が降ったりします。この記事を書いている今、ロンドンの最高温度を調べると19度でした！快適ですね！イギリス人はよくイギリスの夏について文句を言ったりしますが、一日でも日本の夏を経験したら、すぐ飛行機に乗って帰りたいと思います！

でもこの蒸し暑い天気以外に、日本にはたくさんの楽しい夏の行事や習慣があります。まずは花火大会です。皆が浴衣を着て友達とワイワイし、屋台の美味しい食べ物を食べながら花火を楽しみます。大阪でもっとも有名な祭は、天神祭と言えるでしょう。大川に豪華な船が浮かび、川岸では花火、音楽、屋台などがあります。

8月の中旬くらいには、お盆休みがあります。この時期、日本人は故郷へ戻り、家族と過ごしたり、お墓参りをしたりします。8月にもたくさん盆踊りがあります。地方によって音楽や踊り方が違います。大阪の一番有名な盆踊りは、河内音頭といい八尾市で開かれます。

他に日本の夏といえば、怪談が面白いです。怖い話を聞くことで、涼しくなると思われています。私にとってはアイスクリームの方がいいと思いますが！また、夏バテ防止に鰻を食べたりもしますが、実は大昔売れない鰻屋が客寄せのために作り上げた話とも言われています。そして日本の夏と言えば、やっぱり蝉ですね。蝉がいる朝は、本当に目覚まし時計が要らないと思います！

非常に興味深いことに、日本の夏の習慣のいくつかはイギリスでは冬の習慣です。例えば、花火大会や怪談です。イギリスの冬は午後5時くらいから暗くなるので、花火や怪談にぴったりです。イギリスには特に大きい夏の行事はありませんが、地方によって音楽祭や縁日、スポーツ大会やビーチでのイベントなどがあります。

私にとっての夏は、エアコンのきいたアパートで過ごし、秋を待つ季節です。まあ、過ごしにくく蒸し暑い夏にも、利点が一つあると言えるでしょう。夏以外の季節の良さがわかることです！

大阪府メールマガジン情報

『GEO (Global E-net Osaka)』

大阪で開催されるイベント・大阪の名所・大阪に関する豆知識等を紹介するメールマガジンです！

<http://www.pref.osaka.jp/kokusai/geo/index.html>

その他の募集・お知らせ

上海万博大阪出展に関する寄付金を募集しています！

<http://www.ofix.or.jp/news.html#syanghai>

イベントカレンダー：国際交流に関するイベント情報を紹介しています。

<http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/calender.cgi>

イベントカレンダーへの情報提供をお待ちしています。

<http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/event.cgi>

国際理解学習の授業（小中高）に国際交流員や留学生等を派遣します。

<http://www.ofix.or.jp/jigyuu/index2.html>

OFIXボランティアの登録制度のご紹介

http://www.ofix.or.jp/boran/index3_1.html

OFIX賛助会員の募集及びご寄付のお願い。

http://www.ofix.or.jp/ofix/index4_1.html

OFIXニュースについてのご意見、ご感想はこちら

info@ofix.or.jp

大阪国際クラブの会員の皆様からの海外情報（レポート）はこちら

clubnews@ofix.or.jp

配信中止、配信先変更はこちら

<http://www.ofix.or.jp/mail/index.html#japanese>

「OFIXニュース」印刷版はこちら 写真入りで内容も詳細に。

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no25.pdf

バックナンバー

<http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber.html#japanese>

=====

発行：(財)大阪府国際交流財団 (OFIX)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階

TEL 06 (6966) 2400 FAX 06 (6966) 2401